



# 未来へ羽ばたく平成29年度予算

＜予算の概要・主な事業＞

平成29年度予算(案)  
(2017.02.公表)

# 《平成29年度 恵庭市の予算（案）》

## はじめに

恵庭市では、市民参加による協働のまちづくりを推進しています。そのためには、情報を積極的に提供し透明性を高め、皆さまと情報を共有する必要があります。その一つとして、この度「未来へ羽ばたく平成29年度予算」と題し、平成29年度の全体の予算概要と主な事業別予算を第5期恵庭市総合計画に沿った形で作成しました。

一口に財政と言っても、市の事業は直接生活にかかわる道路の整備や生活保護世帯への援助などや、将来のまちづくりのための政策事業といったように多岐にわたります。予算とは市民の皆様が納めたお金を市民の皆さまのために使うための仕組みです。例えば、鍋をするためにお金を集めて、誰か係を決めて買い物にってもらった場合、どういうものを買ってくるか、適正な値段のものを買ってくるかなど、きちんと確認するはずで、市の予算についても、無駄づかいをしていないか、使い方が偏っていないか、チェックをすることが必要です。

でも、鍋のことなら分かるけれど市の予算は難しくてわからない、という方も多いことでしょう。

そこで、市の予算を家計に見立て、対話形式にしながら、わかりやすい表現となるように心がけました。

## 目次



★ 登場人物 ★  
名前は「えにわ・花子さん」です。  
(ふるさと納税推進キャラクター)

1. 歳入の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・01
2. 歳出の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・03
3. 平成29年度主な事業・・・・・・・・・・05

# 1. 歳入の状況 (1)

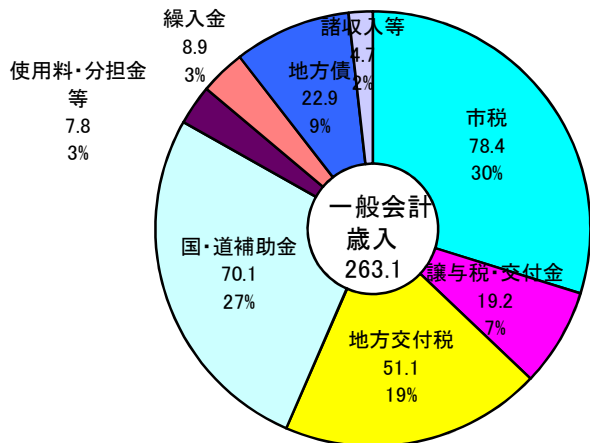


今年はどうな特徴がある歳入なの？

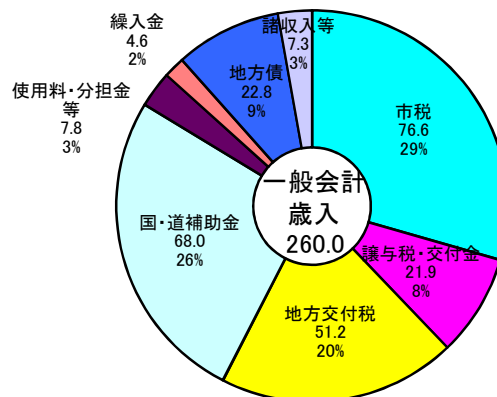
雇用環境の回復など納税義務者数の増加や新增築による家屋分の増収などで市税が増えているんだ。また基金に積み立てていたふるさと納税寄附を活用していくため繰入金も増えている。国庫支出金が増えた理由は、子どものための教育・保育給付費や焼却施設整備事業によって増えているからなんだ。地方債の増加も焼却施設整備事業によるものなんだ。



平成29年度一般会計当初予算額(単位:億円)



平成28年度一般会計当初予算額(単位:億円)



○数値で見る比較

(単位:億円)

	H29	H28
市税	78.4	76.6
譲与税・交付金	19.2	21.9
地方交付税	51.1	51.2
国・道補助金	70.1	67.9
使用料・分担金等	7.8	7.7
繰入金	8.9	4.6
地方債	22.9	22.8
諸収入等	4.7	7.3
合計	263.1	260.0

### 【用語解説】

【市税】 市民の皆さんや法人の方に納めていただいた税金

【譲与税・交付金等】 国・北海道が一定基準に基づき市に譲与するもの

【地方交付税】 国が一定基準に基づき市に交付する税

【国・補助金】 国や北海道からの支出金

【分担金・使用料等】 施設やサービス利用者に負担していただくお金など

【繰入金】 積立金の取崩

【地方債】 長期的な借入金

【諸収入・財産収入等】 貸付金や利子収入、土地の貸付や売却による収入など

※このグラフは一般会計でまとめています。

一般会計のほかに国保健康保険特別会計、介護保険特別会計、産業廃棄物処理事業会計、墓園会計などの8つの特別会計と水道事業、下水道事業の2つの公営企業会計があります。



数字が大きいし、聞きなれない言葉が多くてわかりづらいなあ…。もっとわかりやすく教えて。

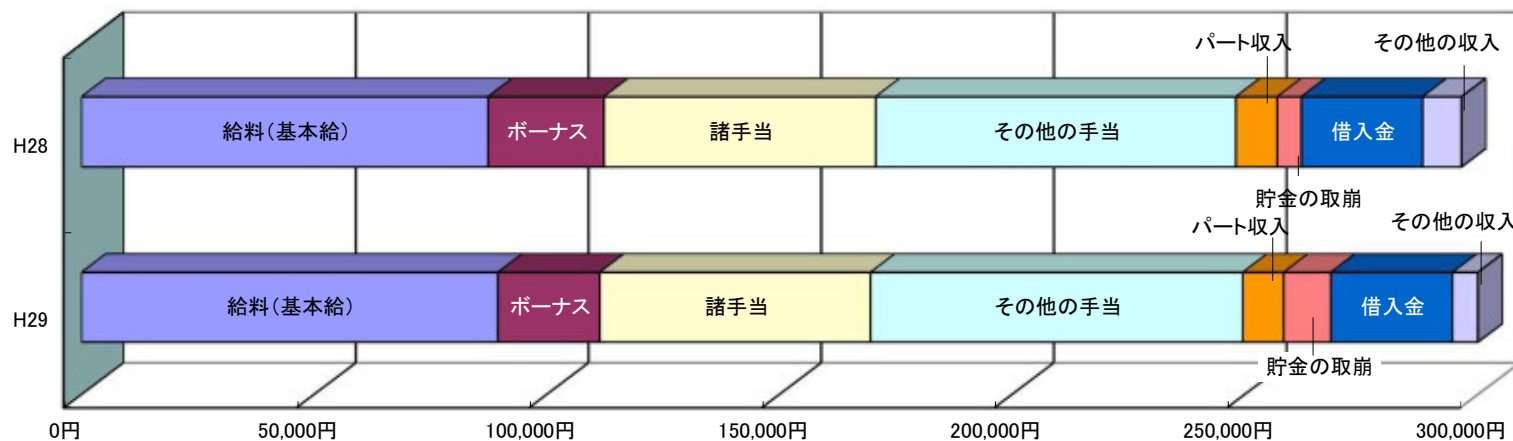
※次ページの家計に例えた比較表をご覧ください。

## 1. 歳入の状況（2）



では、平成29年度予算を月収30万円の家計に例えて、平成28年度と比べてみましょう。

家計で言えば	市で言えば	平成29年度		平成28年度		比較
		金額	割合	金額	割合	
給料（基本給）	市税	89,500円	30%	87,400円	29%	2,100円
ボーナス	譲与税・交付金等	21,900円	7%	24,900円	8%	△3,000円
諸手当	地方交付税	58,200円	19%	58,400円	20%	△200円
その他の手当	国・道補助金	80,000円	27%	77,400円	26%	2,600円
パート収入	使用料・分担金等	8,800円	3%	8,900円	3%	△100円
貯金の取崩	繰入金	10,100円	3%	5,200円	2%	4,900円
借入金	地方債	26,100円	9%	26,000円	9%	100円
その他の収入	諸収入等	5,400円	2%	8,300円	3%	△2,900円
合計		300,000円	100%	296,500円	100%	3,500円





## 2. 歳出の状況 (1)

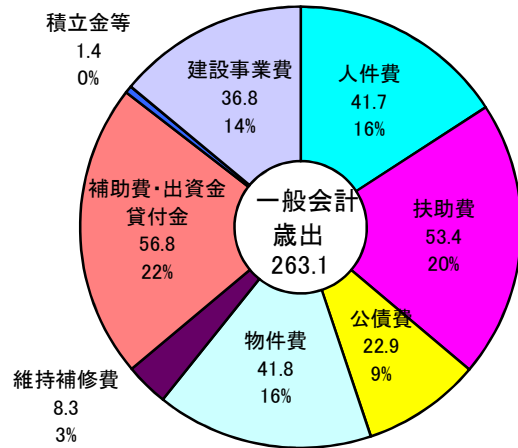


去年より3億円も増えたけど、どんなことに使うの？

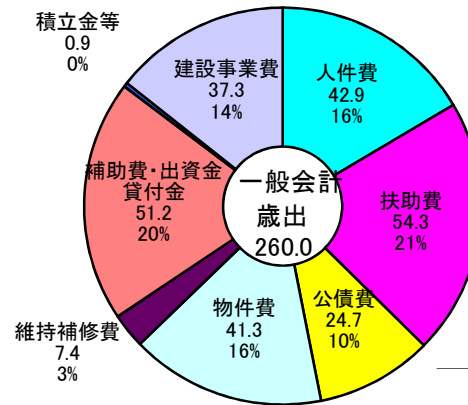
歳入と同じ理由で、予算額が増えているんだ。中でも、子どものための教育・保育給付費などによる「補助費等」の増加が大きいことは見てわかるよね。それと、焼却施設整備事業や花の拠点整備事業により建設事業が増えていて、維持補修費も年々増加している。その中でも、さらに魅力を高める新総合計画によるまちづくりの最初の予算となるよう様々な事業を予算に盛り込んだんだよ。個々の事業は5ページからの主な事業で知ることができるので見てほしいな。



平成29年度当初予算額(単位:億円)



平成28年度当初予算額(単位:億円)



○数値で見る比較

(単位:億円)

	H29	H28
人件費	41.7	42.9
扶助費	53.4	54.3
公債費	22.9	24.7
物件費	41.8	41.3
維持補修費	8.3	7.4
補助費・出資金・貸付金	56.8	51.2
積立金等	1.4	0.9
建設事業費	36.8	37.3
合計	263.1	260.0

景気の動向は不透明だから、地域の活性化や、安心して子育てしながら暮らせるまちづくりって大切ね！



### 【用語解説】

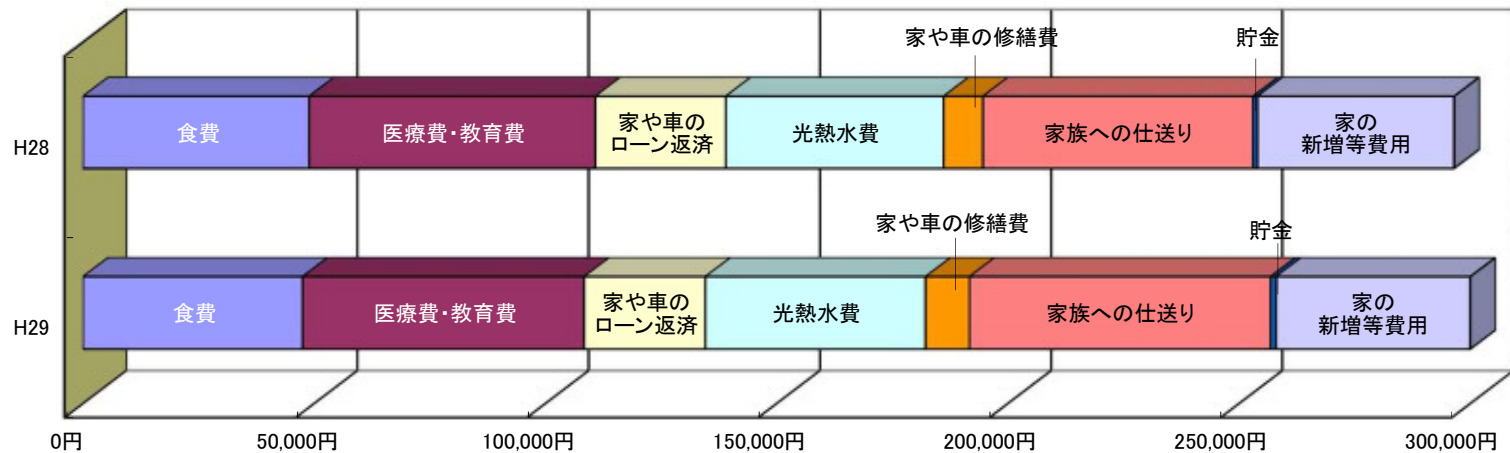
- 【人件費】 職員給与や議員報酬など
- 【扶助費】 生活保護や高齢者、身障者などの援助のための費用
- 【公債費】 市の借入金の償還金（ローン）など
- 【物件費】 燃料費や光熱水費や委託料など
- 【補助費・繰出金・貸付金】 団体等への補助金や特別会計への支払いなど
- 【積立金】 特定の目的のために設けられた基金などへの積立金
- 【建設事業費】 施設建設や道路、学校の大規模改修などの費用

※次ページの家計に例えた比較表をご覧ください。

## 2. 歳出の状況（2）

では歳出でも、月収30万円の家計に例えて平成28年度予算と比べてみましょう。

家計で言えば	市で言えば	平成29年度		平成28年度		比較
		金額	割合	金額	割合	
食費	人件費	47,500円	16%	48,900円	16%	△1,400円
医療費・教育費	扶助費	60,900円	20%	61,900円	21%	△1,000円
家や車のローン返済	公債費	26,200円	9%	28,200円	10%	△2,000円
光熱水費	物件費	47,600円	16%	47,100円	16%	500円
家や車の修繕費	維持補修費	9,500円	3%	8,500円	3%	1,000円
家族への仕送り	補助費・繰出金・貸付金など	65,100円	22%	58,400円	20%	6,700円
貯金	積立金・予備費	1,200円	0%	1,000円	0%	200円
家の新築・増改築費用	建設事業費	42,000円	14%	42,500円	14%	△500円
合計		300,000円	100%	296,500円	100%	3,500円



## 平成29年度主な事業の内容



市民関心度の高い事業や新規事業を中心に、第5期恵庭市総合計画の施策体系に沿って掲載しています。



### 【広告欄】

恵庭市では、遊休市有地の販売を行っています。  
ご興味ある方は随時お気軽にお問い合わせください。

場所	面積(㎡)	地目	28年度販売額
島松寿町1丁目17-14	289.76	宅地	4,874,000円
北柏木町1丁目297-31	3,285.03	宅地	38,687,000円

連絡先0123-33-3131内線2355

平成29年度予算要求内容情報公開 掲載事業一覧

事業No.	事業名	担当	新規・拡大・継続	(単位:万円) 平成29年度 事業費
<b>I 市民による市民のためのまち</b>				
●総合計画 目標2 時代のニーズに沿った変革				
1	福住書庫解体事業	総務課	新規	2,933
2	図書館業務指定管理事業	図書館	新規	12,530
<b>II 誰もが健康で安全安心に暮らせるまち</b>				
●総合計画 目標4 災害に強い地域防災力				
3	災害用備蓄品購入事業	基地・防災課	継続	2,493
●総合計画 目標5 支えあう消防救急体制				
4	小型動力ポンプ更新整備事業	警防課	新規	235
●総合計画 目標7 助け合いのちを大切にするまち				
5	認知症施策推進事業	介護福祉課	新規	600
6	生活支援体制整備事業	介護福祉課	新規	797
7	第6期恵庭市障がい者福祉計画・第5期恵庭障がい福祉計画策定事業	障がい福祉課	新規	193
8	小児神経科医による子どもの発達相談事業	子ども発達支援センター	継続	63
●総合計画 目標8 夢と健康を育むまち				
9	屋内スポーツ施設整備事業	健康スポーツ課	継続	489
<b>III 希望と活力に満ちたまち</b>				
●総合計画 目標11 恵まれた土地を生かした農林業				
10	道営農業競争力強化基盤整備事業(左岸島松・左岸北栄・漁川右岸地区)	農政課	継続	27,853
11	農業競争力強化特別対策事業(左岸島松・左岸北栄・漁川右岸地区)	農政課	継続	2,477
●総合計画 目標13 来てみたいまち 住んでみたいまち				
12	移住促進事業	まちづくり推進課	継続	573
13	花の拠点整備事業	花と緑・観光課	継続	34,595
<b>IV 人が育ち文化育むまち</b>				
●総合計画 目標14 地域で育む子育て環境				
14	施設型給付事業(1号認定利用者負担額の市独自軽減)	子育て支援課	拡大	1,039
15	施設型給付事業(3歳未満児定員の拡大)	子育て支援課	拡大	3,080
16	保育園等一時保育事業(実施施設の拡充)	子育て支援課	拡大	138
17	学童クラブ運営民間委託事業	子ども家庭課	新規	994
18	若草地区放課後子ども教室運営事業(本実施)	子ども家庭課	拡大	210
19	産後子育てサポート事業	子育て支援課	拡大	50



●総合計画 目標15 心豊かな思いやりをもった子どもの育成				
20	ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	子ども家庭課	新規	20
21	子どもの生活・学習支援事業	子ども家庭課	拡大	450
●総合計画 目標16 子どもの自立成長を促す学校教育				
22	ヒューマン・コミュニケーション事業	学校教育課	拡大	215
●総合計画 目標17 手を取り合い創造性を育む文化芸術				
23	郷土資料デジタル化推進事業	図書課	新規	530
24	市民会館設備改修事業	教育総務課	継続	3,010
<b>V 地域資源・都市基盤を活かすまち</b>				
●総合計画 目標19 水と緑豊かな生活空間づくり				
25	街区公園再整備事業	土木課	継続	4,151
26	恵庭第4墓園第1期造成事業	環境課	新規	32,836
●総合計画 目標20 安全で円滑な地域交通				
27	恵庭駅西口有料駐車場の1日利用導入事業	生活安全課	拡大	176
28	えにわコミュニティバス(エコバス)路線再編事業	生活安全課	拡大	2,729
29	若草歩道橋撤去事業	管理課	継続	6,203
30	恵庭跨線橋耐震補強事業	土木課	継続	6,200
●総合計画 目標23 ごみの減量と適正な処理				
31	第6期ごみ処理場ロータリー除雪機購入事業	廃棄物管理課	新規	4,576
32	焼却施設整備事業	計画調整課	継続	189,322

☆財政用語解説☆

事業の財源  
 国補助金 : 国からの補助金  
 道補助金 : 北海道からの補助金  
 地方債 : 事業を実施するため借りのお金  
 基金繰入 : 特定目的の基金の取崩  
 分担金 : 直接受益を受ける人からの収入  
 市税等 : 市税や交付税など用途が限定されていない収入  
 調整交付金 : 正式名称を「特定防衛施設周辺整備調整交付金」といい、防衛施設のある市町村への交付金

目標 2

時代のニーズに沿った変革

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 総務課

事業No.1 **福住書庫解体事業** 2,933万円

財源: 国庫支出金 895万円 地方債 1,720万円 市税等 318万円

目的・効果	書庫として活用していた建物(旧教員住宅)の老朽化が著しく、安全性の低下、公衆衛生の悪化等の問題があることから、当該建物を解体し、これらの問題を解消します。
事業概要	○福住書庫解体工事
予算要求内容	○工事請負費 一式 ○設計委託料 一式

目標 2

時代のニーズに沿った変革

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 図書課

事業No.2 **図書館業務指定管理事業** 1億2,530万円

財源: 市税等 1億2,530万円

目的・効果	民間の能力を活用し公の施設の効率的な運営を図ることにより、住民サービスの向上を図るとともに、経費の削減等を図るものです。
事業概要	○公共図書館部門(恵庭市立図書館、恵庭分館、島松分館)管理・運営の民営化
予算要求内容	○指定管理料 一式

目標 4

災害に強い地域防災力

□ 新規 □ 拡大 ■ 継続 □ 市長政策 (担当) 基地・防災課

事業No.3 **災害用備蓄品購入事業** 2,493万円

財源: 調整交付金 1,697万円 道補助金 350万円 市税等 446万円

目的・効果	災害が発生した時に、被災者に食糧や日用品、毛布などの物資を速やかに供給するため、必要な物資を備蓄することにより、市民の生命及び身体を災害から保護します。
事業概要	○災害用備蓄品の購入(食糧、簡易トイレ、ストーブ、発電機、毛布、寝袋、マット等)
予算要求内容	○災害用備蓄品購入費 一式

目標 5

支えあう消防救急体制

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 警防課

事業No.4 **小型動力ポンプ更新整備事業** 235万円

財源: 調整交付金 223万円 市税等 12万円

目的・効果	火災において、早期に消火用水を確保するため更新整備し、安定した消火活動を行うことで市民の安全と安心を確保します。
事業概要	○小型動力消防ポンプ 1台
予算要求内容	○資機材整備及び取替事業費 一式

目標  
7

助け合いのちを大切にすまち

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 ■ 市長政策 (担当) 介護福祉課  
事業No.5 認知症施策推進事業 600万円

財源: 国補助金 234万円 道補助金 117万円 介護保険料等 249万円

目的・効果	認知症高齢者が住みなれた地域で安心して生活できる地域を目指し、認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)、改正介護保険法に則って、福祉・医療・介護の有資格者による認知症地域支援推進員、認知症初期集中支援チームを設置し、さらなる支援体制の充実を図ります。
事業概要	○認知症の方とその家族に対する相談支援体制の充実、医療・介護サービスの連携の推進を図り、認知症高齢者を地域で支える体制を構築します。
予算要求内容	○認知症地域支援推進員配置事業費 一式

目標  
7

助け合いのちを大切にすまち

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 介護福祉課  
事業No.6 生活支援体制整備事業 797万円

財源: 国補助金 311万円 道補助金 156万円 介護保険料等 330万円

目的・効果	平成29年度に要支援認定者の訪問・通所介護が地域支援事業に移行され、既存の介護保険サービスに加え軽度者への多様なサービスを地域の実情に合わせて支援することを可能とするため、様々な団体のコーディネートやサービスの開発・ネットワーク化を図るコーディネーター、協議体の設置を行い生活支援体制の整備を行います。
事業概要	○高齢者の生活支援サービスを行う多様な事業主体(介護サービス事業所、民間企業、NPO、社会福祉法人等)と連携し資源開発、ネットワーク構築等を行う生活支援コーディネーターを設置します。
予算要求内容	○第1層コーディネーター設置事業費 一式

目標  
7

助け合いのちを大切にすまち

■ 新規 □ 拡大 □ 継続 □ 市長政策 (担当) 障がい福祉課  
事業No.7 第6期恵庭市障がい者福祉計画・第5期恵庭障がい福祉計画策定事業 193万円

財源: 市税等 193万円

目的・効果	障がいのある人に対する基本的施策や、具体的な推進方策及び達成すべき障がい福祉サービスの目標等を明らかにした計画を策定します。
事業概要	○当事者アンケートの実施 ○障害者福祉専門部会の開催 ○計画策定内容精査委託 ○視覚障がい者用音声版計画書の作成
予算要求内容	○計画策定事業費 一式

目標  
7

助け合いのちを大切にすまち

□ 新規 □ 拡大 ■ 継続 □ 市長政策 (担当) 子ども発達支援センター  
事業No.8 小児神経科医による子どもの発達相談事業 63万円

財源: 市税等 63万円

目的・効果	小児神経医による発達相談を実施することで、発達に心配のある又は障がいのある児童の保護者への相談体制の充実を図ります。
事業概要	○月に1回子ども発達支援センターにおいて小児神経医による子どもの発達相談日を開設。主に15歳未満の発達に心配のある又は障がいのある児童の保護者に対し、子育てや家庭での児童への関わり方の助言を行うとともに医療や福祉的サービスの橋渡しを行います。
予算要求内容	○報償費 一式

目標 8

夢と健康を育むまち

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 健康スポーツ課

事業No.9 屋内スポーツ施設整備事業 489万円

財源:基金繰入金 489万円

目的・効果	運動やスポーツ施設を支える環境づくりを行います。
事業概要	○屋内体育施設の補修による運動・スポーツ環境の充実 ○屋内体育施設の備品類の更新による運動・スポーツ環境の充実及び安全性の確保
予算要求内容	・島松体育館アリーナ設備更新及び改修 一式 ・屋内体育館(駒場・福住屋内)雨漏り修繕 一式 ・屋内体育館(総体・島体)音響機器更新 一式 ・体育施設用備品購入 一式

目標 11

恵まれた土地を生かした農林業

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 農政課

事業No.10 道営農業競争力強化基盤整備事業(左岸島松・左岸北栄・漁川右岸地区) 2億7,853万円

財源:国補助金 1億3,926万円 道補助金 9,052万円 地方債 1,230万円 農家負担金 2,447万円 市税等 1,168万円

目的・効果	圃場の整備は前回事業完了後20年以上経過しており、暗渠排水の機能低下や圃場の作土が浅く、生産性が低下してきています。排水路、暗渠排水、客土の生産基盤整備を実施することにより農地の高度利用を図り、担い手農家への農地集積及び流動化を促進させることを目的とします。
事業概要	○予定期間:平成28年度～平成32年度 ○総事業費:19億9,300万円(内、市負担:1億3,376万円) ○事業内容:排水路;3条、区画整理、暗渠排水、客土;一式
予算要求内容	○道営農地整備事業(経営体育成型)負担金 一式

目標 11

恵まれた土地を生かした農林業

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 農政課

事業No.11 農業競争力強化特別対策事業(左岸島松・左岸北栄・漁川右岸地区) 2,477万円

財源:国補助金 708万円 道補助金 352万円 農家負担金 1,063万円 市税等 354万円

目的・効果	道営農業競争力強化基盤整備事業において、農業者が必要な生産基盤整備に積極的に取り組めるために、農家の負担軽減対策を実施します。
事業概要	○予定期間:平成28年度～平成32年度 ○対象事業費:12億2,870万円(内、市負担:3,072万円) ○対象事業内容:区画整理、暗渠排水、客土;一式 (平成29年度は農家負担2,477万円から1,063万円に軽減)
予算要求内容	○道営農地整備事業(特別対策分)負担金 一式

目標 13

来てみたいまち 住んでみたいまち

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) まちづくり推進課

事業No.12 移住促進事業 573万円

財源:国補助金 240万円 その他 333万円

目的・効果	多くの人に移住したいまちとして認知してもらうことをめざし、移住者の必要とする職や住まい、生活情報等を提供し、移住の促進を図ります。
事業概要	○移住・定住支援サイトによる情報発信 ○移住者求人情報の収集・発信 ○移住フェア・相談会への出展によるPR ○広告宣伝の実施 ○日帰りオーダーメイドツアーの実施
予算要求内容	○移住促進事業 一式

目標  
13

## 来てみたいまち 住んでみたいまち

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 花と緑・観光課

事業No.13 **花の拠点整備事業** **3億4,595万円**

財源:国補助金498万円 地方債1,600万円 基金繰入金3億1,456万円 市税等1,041万円

目的  
効果:

花観光の拠点となり、市民や花関係団体の活動拠点ともなる施設を整備することにより、観光振興と地域活性化及び花のまちづくりの推進を目指します。

事業  
概要

○道と川の駅「花ロードえにわ」隣接地に、花いっぱい体験できる花の拠点を整備する。

平成29年度事業概要

- ・公園設計・建築設計
- ・用地取得・移転補償 A=2.1ha.

予算  
要求  
内容

- 委託料 一式
- 土地購入費 一式
- 補償費 一式
- 事務費 一式

目標  
14

## 地域で育む子育て環境

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子育て支援課

事業No.14 **施設型給付事業(1号認定利用者負担額の市独自軽減)** **1,039万円**

財源:市税等 1,039万円

目的  
効果:

子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園、認定こども園に対する利用者負担額の市独自軽減を拡大することによって、子育て世帯の支援を図ります。

事業  
概要

国基準を細分化のうえ、低所得者の軽減率を高くして設定している利用者負担額について、新制度移行後の階層分布において、約8割を占めている世帯を対象に、市独自に負担軽減を拡大します。

予算  
要求  
内容

- 施設型給付事業負担金増加分 一式

目標  
14

## 地域で育む子育て環境

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子育て支援課

事業No.15 **施設型給付事業(3歳未満児定員の拡大)** **3,080万円**

財源:国補助金 1,400万円 道補助金 700万円 市税等 980万円

目的  
効果:

3歳未満児の待機児童対策として、定員を拡大することで受皿の確保を行います。

事業  
概要

○3歳未満児/22名(0歳児/6名、1歳児/10名、2歳児/6名)の定員増  
※22名の定員増は、2ヵ所の保育施設で対応予定

予算  
要求  
内容

- 施設型給付事業負担金 一式

目標  
14

## 地域で育む子育て環境

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子育て支援課

事業No.16 **保育園等一時保育事業(実施施設の拡充)** **138万円**

財源:国補助金 46万円 道補助金 46万円 市税等 46万円

目的  
効果:

保育園一時保育事業の利用ニーズが高くなっていることから、事業実施園の拡充を行い、家庭において一時的・緊急的に保育が必要となる場合や、育児などに伴う心理的・肉体的負担の解消を図ります。

事業  
概要

○事業実施園の1ヵ所新規開設  
※現在、市内3園実施を市内4園に拡充

予算  
要求  
内容

- 私立保育園等一時保育事業負担金 一式



目標  
14

## 地域で育む子育て環境

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子ども家庭課

事業No.17 学童クラブ運営民間委託事業 994万円

財源:国補助金 235万円 道補助金 235万円 その他 188万円 市税等 336万円

目的・効果: 学童クラブの運営にあたり民間活力を導入することにより、事務事業の効率化や運営内容の充実を図ります。

事業概要: ○島松学童クラブ運営の民間委託

予算要求内容: ○運営委託料 一式

目標  
14

## 地域で育む子育て環境

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子ども家庭課

事業No.18 若草地区放課後子ども教室運営事業(本実施) 210万円

財源:道補助金 83万円 市税等 127万円

目的・効果: 子どもたちの安心安全な活動拠点を確保し、放課後等に学習や様々な体験・交流活動の機会を提供します。

事業概要: ○若草小学校の児童を対象に実施している「若草地区放課後子ども教室」について、開催日数を増やし運営内容の一層の充実を図ります。

予算要求内容: ○若草地区放課後子ども教室運営事業費 一式

目標  
14

## 地域で育む子育て環境

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子育て支援課

事業No.19 産後子育てサポート事業 50万円

財源:その他(基金等) 50万円

目的・効果: 産後間もない子育て家庭において、強い不安や孤立感等を抱える養育者への支援を行うことで、精神的及び肉体的負担を軽減し、子育て環境の確保につなげます。

事業概要: ○市内で母乳育児相談を実施している助産師による専門的相談・指導のための費用助成として、恵庭市内に住所を有する生後12ヶ月までの乳児のいる世帯からの申請により利用券の交付を行います。  
※前年度分市町村民税所得割額125,800円未満の世帯としている所得制限額を180,000円未満の世帯に見直し、対象世帯を拡大

予算要求内容: ○産後子育て利用券費用 一式

目標  
15

## 心豊かな思いやりをもった子どもの育成

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子ども家庭課

事業No.20 ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 20万円

財源:国補助金 11万円 基金繰入金 9万円

目的・効果: ひとり親家庭の自立や生活の安定を図るため、就職を目指す親と子の学び直しを支援します。

事業概要: ○高等学校卒業程度認定試験の合格を目指し、民間事業者等が実施する講座を受講する場合にその費用の一部を助成します。

予算要求内容: ○助成金 一式

目標 15

心豊かな思いやりをもった子どもの育成

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 子ども家庭課

事業No.21 **子どもの生活・学習支援事業** 450万円

財源:地方創生推進交付金 150万円 道補助金 98万円 基金繰入金 202万円

目的・効果: 様々な困難や課題を抱える子ども達が、地域とのつながりを持ち、安心して暮らすことができるよう、学習支援や食事の提供等を行う地域の居場所づくりを進めます。

事業概要: ○週1回程度、子どもたちが身近で集まりやすい居場所を開設し、学習支援や食事の提供等を行います。社会福祉法人、NPO法人等に委託し開設予定。

予算要求内容: ○運営委託料 一式

目標 16

子どもの自立成長を促す学校教育

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 学校教育課

事業No.22 **ヒューマン・コミュニケーション事業** 215万円

財源:国補助金 49万円 基金繰入金 146万円 市税等 20万円

目的・効果: 「赤ちゃん登校日」授業等を学校において実施することにより、円滑な人間関係を構築するために不可欠なコミュニケーションの学びを得る機会を創出します。

事業概要: ○赤ちゃんとその父母を学校へ招き、児童生徒と継続して関わり体験を持つ「赤ちゃん登校日」授業を実施します。(児童生徒事前学習1回、本授業3回程度)  
○コミュニケーション講座は、4校程度で実施の予定

予算要求内容: ○委託料 一式

目標 17

手を取り合い創造性を育む文化芸術

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 図書課

事業No.23 **郷土資料デジタル化推進事業** 530万円

財源:その他 500万円 市税等 30万円

目的・効果: 地域の貴重な郷土資料や文化遺産を「観光資源」「教育資源」として活用することを目的に、郷土資料をデジタルアーカイブ化し、インターネット上で広く公開します。

事業概要: ○「カリンバ遺跡と恵庭市史料」デジタルアーカイブ化と公開  
○講演会、ワークショップ等の開催

予算要求内容: ○郷土資料デジタル化推進事業費 一式

目標 17

手を取り合い創造性を育む文化芸術

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 教育総務課

事業No.24 **市民会館設備改修事業** 3,010万円

財源:地方債 2,250万円 基金繰入金 760万円

目的・効果: 市民会館大ホールの吊物設備は耐用年数を過ぎ老朽化しているため、計画的な更新を行います。

事業概要: ○市民会館大ホールの緞帳、スクリーン、正面反射板、天井反射板を更新します。

予算要求内容: ○工事請負費 一式

目標  
19

水と緑豊かな生活空間づくり

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 土木課

事業No.25 **街区公園再整備事業** 4,151万円

財源:国補助金 2,767万円 基金繰入金 1,384万円

目的・効果: 市民の安全の確保・安心安全な暮らしの提供が必須であり、一時避難所として指定されている公園は地域防災拠点としてその機能の拡充が求められている。事業実施により、公園施設を再整備し安全で快適な利用を確保します。

事業概要: ○ありあけ公園再整備工事 A=0.37ha  
敷地造成工、植栽工、電気設備工、園路広場整備工、修景施設整備工、遊戯施設整備工、サービス施設整備工

予算要求内容: ○工事請負費 一式  
○委託料 一式

目標  
19

水と緑豊かな生活空間づくり

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 環境課

事業No.26 **恵庭第4墓園第1期造成事業** 3億2,836万円

財源:地方債3億2,830万円、基金繰入金6万円

目的・効果: 恵庭第3墓園は、平成30年度には供用可能な墓所がなくなる見込みであり、未造成区画もなくなったことから、将来の墓所安定供給へ備えるため、第4墓園の第1期造成事業を実施します。

事業概要: ○第4墓園は、全3,600区画、面積13.87haと広大なため、予備設計に基づき4期の期別整備の計画となっています。  
○本年度は、南エリアの全体粗造成、第1工区858区画の内328区画、道路、トイレ等の整備と、北エリアの駐車場整備及び緑地整備実施設計を実施します。  
・整備区画:自由墓所4㎡80区画、自由墓所6㎡54区画、芝生墓所4㎡194区画

予算要求内容: ○工事請負費 一式  
○委託料 一式

目標  
20

安全で円滑な地域交通

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 生活安全課

事業No.27 **恵庭駅西口有料駐輪場の1日利用導入事業** 176万円

財源:その他 27万円 市税等 149万円

目的・効果: JR利用者・いざりえ利用者の利便性向上や恵庭駅西口駅前広場内の放置自転車の皆減を目的とし、恵庭駅西口有料駐輪場(夏季)の利用促進を目指します。

事業概要: ○1日利用が可能となるよう、恵庭駅西口有料駐輪場内に券売機を設置します。  
※利用者は発券された利用券を自転車にくくりつけて駐輪します。

予算要求内容: ○備品購入費 一式

目標  
20

安全で円滑な地域交通

新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 生活安全課

事業No.28 **えにわコミュニティバス(エコバス)路線再編事業** 2,729万円

財源:地方債 1,210万円 その他 1,000万円 市税等 519万円

目的・効果: 路線の見直しに合わせたバス車両の増車により、エコバスが抱える①運行本数が少ない②目的地まで時間がかかる③ルートがわかりにくいなどの課題を解消します。

事業概要: ○エコバス車両購入 二台

予算要求内容: ○備品購入費 一式

目標  
20

## 安全で円滑な地域交通

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 管理課

 事業No.29 **若草歩道橋撤去事業** 6,203万円

財源:国補助金 3,245万円 地方債 2,650万円 市税等 308万円

目的・効果: 橋梁の計画的かつ戦略的な維持管理・更新の取組を推進するため、隣接する柏木中通跨線橋に歩道橋としての機能を移転することで若草歩道橋を撤去し、施設の選択と集中によるインフラ総量の抑制により、安全・安心な道路ネットワークを持続的に確保します。

事業概要: ○若草歩道橋の撤去  
橋長L=25.15m、有効幅員W=2.0m、総重量t=49.6t

予算要求内容: ○若草歩道橋撤去工事費(恵庭市施行) 一式  
○若草歩道橋撤去工事負担金(鉄道事業者施行) 一式

目標  
20

## 安全で円滑な地域交通

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 土木課

 事業No.30 **恵庭跨線橋耐震補強事業** 6,200万円

財源:国補助金 3,720万円 地方債 2,230万円 市税等 250万円

目的・効果: 大規模地震による落橋・倒壊した場合の甚大な二次的被害を防止する事を目的とする。長寿命化計画による補修と耐震補強を同時施工することによって効率的・経済的で安心・安全な通行を確保します。

事業概要: ○実施箇所:JR交差部、一般部  
橋脚耐震補強、橋脚沓座拡幅

予算要求内容: ○工事請負費 一式

## ごみの減量と適正な処理

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 廃棄物管理課

 事業No.31 **第6期ごみ処理場ロータリー除雪車購入事業** 4,576万円

財源:調整交付金 3,043万円 地方債 1,490万円 基金繰入金 3万円 市税等 40万円

目的・効果: 冬期間においても一般家庭のごみ収集者や事業者によるごみ搬入がスムーズに行えるよう、ロータリー除雪車を購入して維持管理を行います。

事業概要: ○ロータリーアタッチメント付のホイールローダーを購入  
○冬季は除雪車として使用  
○夏季はバケットに切り替え、覆土作業等に使用

予算要求内容: ○除雪車購入費外 一式

目標  
23

## ごみの減量と適正な処理

 新規  拡大  継続  市長政策 (担当) 計画調整課

 事業No.32 **焼却施設整備事業** 18億9,322万円

財源:国補助金 6億9,511万円 地方債 11億2,710万円 基金繰入金 4万円 市税等 7,097万円

目的・効果: 可燃ごみの適正な処理により、最終処分場への負荷の低減や高温処理による無害化・無臭化、更に熱エネルギーの有効利用を図り、循環型社会の形成を目指します。

事業概要: ○焼却設備整備に係る実施設計・工事

予算要求内容: ○施工監理委託他 一式  
○工事請負費(H28~H31の内H29分他) 一式

☆ **もっと平成29年度の予算について詳しく知りたい！という方は…**

「予算の概要」では前年度予算との対比だけでなく、来年度の恵庭市の重点施策や基金の使いみちについて、といった予算に関する様々な情報を掲載しています。



【予算の概要】

☆ **今までの決算状況についても気になる！という方には…**

「決算の概要」では当該年度の市税の使いみちや借金の状況などといった、恵庭市の台所事情について、近隣市との比較を交えながら説明しています。



【財政状況資料集】

「財政状況資料集」では過去5か年の財政状況等について公表しています。全国の恵庭市に似ている自治体(類似団体)との比較なども行っています。

【決算の概要】



いずれも市ホームページにて公開しております！



発行:平成29年(2017年)2月  
編集:恵庭市総務部財務室財政課  
061-1441 恵庭市京町1番地  
TEL:0123-33-3131(内線:2352)